

令和7年避難訓練（火災）

令和7年9月16日（火）の6校時、火災避難訓練を実施しました。

この訓練は、万が一の災害に備え、迅速かつ安全に避難できるようになることを目標としています。生徒たちは、黙って整然と避難しました。その結果、避難開始からわずか3分48秒で全員の安全が確認されるという、素晴らしい成果を達成しました。



訓練後の校長や高岡生徒指導主事の指導・講話では、災害時に命を守るための2つのポイントが伝えられました。一つ目は「先生の話をしっかり聞くこと」、二つ目は「考え、落ち着いて行動すること」です。また、火災時に低い姿勢をとることや、ハンカチで口と鼻を覆う理由についても説明があり、生徒たちは深く理解しました。今回の訓練を通して、生徒と教職員は、沈着かつ機敏に行動し、協力することの大切さを改めて学びました。安浦中学校は、今後も生徒一人ひとりが「自分の命は自分で守ること」ができるよう、防災教育に力を入れていきます。

